

## 2 普及指導活動事例

### (1) 意欲ある担い手の育成・確保

# モモ産地を救え

## (担い手確保対策を立ち上げろ)



尾張農林水産事務所農業改良普及課

### 犬山のモモ産地の概要

現状(尾張北部の古くからのモモ産地)

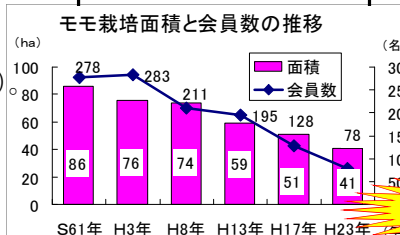
- 高齢化、担い手不足により産地が縮小している。
- 若手生産者はいない(平均75歳)
- 定年帰農が主流である。
- 一戸当たりの反別が20a前後で専業経営に向いていない。

放っておけば、モモ産地は消滅!?

### 新たな担い手確保対策

- ◎一般市民が参加したモモ栽培の援農の取組はできないか?
- ◎モモという地域資源を残す方法はないのか?

面積半減! 会員1/3!

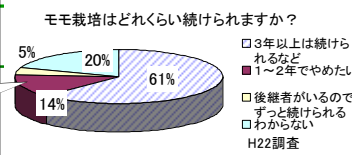


### 普及活動と成果

#### 平成22年度

- モモ栽培の継続意向等実態調査アンケートの実施
- 一般市民を援農に活用した優良事例(大阪府太子町:ブドウ)を紹介

1~2年でやめたいと考えている(14%)



対象 犬山市果樹園芸組合連合会  
(集落単位で作られている出荷組織の集合体 事務局:犬山市)

連合会の代表へ講座開設に向けた合意形成ができた。

#### 平成23年度

- 援農に向けた講座開設を会員に周知
- 講座内容の検討及び実習ほ場の選定
- 受講生募集への協力

『犬山の桃』栽培サポーター養成講座を3月に開設(受講生14名)



#### 平成24年度

- 講座開催と支援(全8回予定)
- 座学とモモ生産者の助言付きの栽培実習作業(約7aのほ場を管理)

受講生の出席率 平均80%  
栽培実習作業 延べ約90時間  
(3月含めると約100時間)  
(4月~9月まで6回)



### 成果のまとめと今後の課題

1. 担い手確保対策として、一般市民に栽培管理を協力してもらう方法をモモ生産者に提案した。
2. 『犬山の桃』栽培サポーター養成講座を開設することができた。
3. 今後も講座を継続開催して、モモ栽培を支援できる市民を増やす。
4. 受講生の2年目以降は、栽培協力を希望する生産者のほ場で、栽培管理支援を通じて、技術力の向上に務めるよう進めていく。

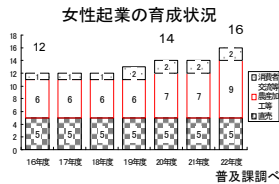
【愛知県】

# 地域の農業を元気にする女性起業の育成 ～鍵は女性起業セミナーの活性化～

海部農林水産事務所農業改良普及課

## 課題の背景

- 平成16年度から女性起業セミナーを開催してきた。
- これまでに、2件の女性起業を輩出してきたが、対象者が固定化し、加工実習の場になっていた。
- 女性起業農家は、起業活動の停滞化。新商品を開発する動きが、なかった。



## 活動のねらい

- 女性起業セミナーの内容を充実させる。  
 < 目指すセミナーとは >  
 「新たな起業志向農家を呼び込み、参加者が情報交換により起業家に必要な能力を高める場」  
 「女性起業のステップアップする場」
- 女性起業に対する指導が断片的だった。  
 商品のアドバイスをきっかけとして、起業活動を活性化させる継続的な普及活動を展開する。

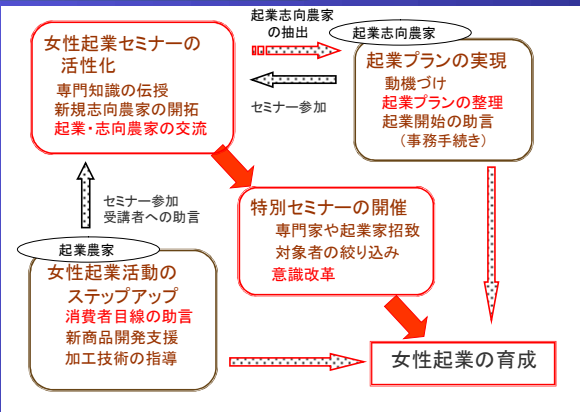
## 女性起業の育成方法

### セミナーの立て直し

	これまでのセミナー	現在のセミナー
対象	・水田作農家 (H16, 17) ・起業志向農家 (H18, 19)	・起業志向農家 ・女性起業農家 ・産直会員 ・農村生活アドバイザー
内容	・加工実習の場	・加工技術を高める場 ・地場農産物の特性を紹介 ・意見交換の場

新規志向農家開拓

商品開発のヒント



## 活動の成果

- セミナーには、起業を検討する新たな参加者も加わり、起業農家との情報交換が活発になった。
- 女性起業農家は、セミナーの受講をきっかけに新商品の販売を始めるようになった。
- 3年間のセミナー受講者は48名。起業志向農家を9名発掘した。そのうち、女性農業者2名が起業活動を始めた。また、1名が具体的な起業プランを計画できた。

### 加工部門が経営の柱の一つとなるモデル農家 米粉を用いた新商品の開発と販売



米粉のシフォンケーキ



製粉機

### 起業から企業へ 経営のレベルアップを図る



食アメティコンテスト  
審査会特別賞受賞(平成23年度)



レンコンライスバーガーの  
開発と販売

# 小ギク産地に新規栽培者を呼び込もう!!

豊田加茂農林水産事務所 農業改良普及課

## 豊田加茂地域の花き生産概要

- 花きの産出額13億円(H21年度)
- 主要生産花きは、洋ラン(5億円)、観葉植物(4億円)、小ギク(1.2億円)。
- 小ギクの生産量は、愛知県1位。産地は豊田市下山地区。

## 下山地区の小ギク生産について

- 下山地区は、人口5,160人、面積114km<sup>2</sup>の中山間地域
- 昭和40年頃から、水田転換作物として小ギク栽培が始まった。
- 昭和58年から、小ギクの生産団体(現・下山高原生花生産組合)を構成し、全量を市場出荷。
- 組合員数31戸、栽培面積12ha、年間出荷本数420万本(H23年度)
- 出荷期間は6月上旬～9月下旬

## 生産組合の問題点

- ☆高齢化により生産者が減少。
- 産地維持が困難になってきた。

そこで農業改良普及課は…

- 平成15年に、新規栽培者受け入れ体制を整備。
- 平成15年から下山地区の住民を対象に新規栽培者募集支援を開始

## 【活動内容】

- ① 関係機関・団体と協議し、役割分担を決定
- ② 新規栽培者募集チラシを作成し、農協広報誌に折り込み、地区内に配布
- ③ 新規栽培者説明会の開催

## 【結果】

平成15年～18年にかけて11名が新規に栽培を開始。その一方で、7名が高齢を理由に生産組合から脱退し、思うように栽培者数は増えず。地区内での新規栽培者募集に陰り。

そこで農業改良普及課は…

地区外からも、幅広く栽培者を募集し、組合員数の維持による産地活性化を図ることにした。

でも、どうやって??

豊田市農ライフ創生センター※の開校を追風にしよう!!

- ※豊田市農ライフ創生センター
- 豊田市とJAあいち豊田の第3セクターとして開設された農業研修施設
- 平成16年に開校
- 平成18年に下山地区に分校が開設

## 【活動方法・取組】

### ① パンフレットの作成

- 新規栽培者募集用パンフレットを作成。
- 市役所、農協等の8カ所に設置。



### ② 農ライフ創生センター研修生を対象としたほ場見学会開催

- 農ライフ創生センターの研修の一環として生産組合のほ場見学会を開催。
- 組合の概要説明、生産ほ場視察、組合員との情報交換会を実施。



### ③ 巡回視察会開催

- 興味を持った農ライフ研修生等に対して、組合員の栽培ほ場や作業場を巡回視察。
- 小ギク栽培者として就農するに当たり、必要な資材・設備等について、総合的・具体的に考える機会を設定。
- 組合加入前に組合員と面識作りにも役立てる。



### ④ 地区外からの小ギク研修受け入れ

- 地区外からの栽培希望者を研修生として、組合員宅で受け入れ。
- H24年は、3名が研修を実施中。



### ⑤ 新規栽培者への指導会の開催

- 個別巡回指導、年2回の勉強会を開催。
- 早期の技術・知識の習得を目指す。



## 【結果】

■新規栽培者の増加。地区外者である農ライフ研修生の加入も進んだ。



■新規栽培者が加入することにより、栽培面積・出荷量が増加。



【愛知県】

# ハウスミカンへの天敵導入実証を通じた担い手の育成

東三河農林水産事務所田原農業改良普及課

## 背景

伊良湖ハウスミカン部会 6戸  
 平均年齢34歳、平均栽培面積60a（県下では大規模）  
 ①栽培、部会活動を任される若い担い手  
 ②ハダニ被害の恒常化

経験・主体性  
 ・若く経験が浅い  
 ・世代交代が一挙に進んだ  
 ・担い手の欲が希薄

## 問題

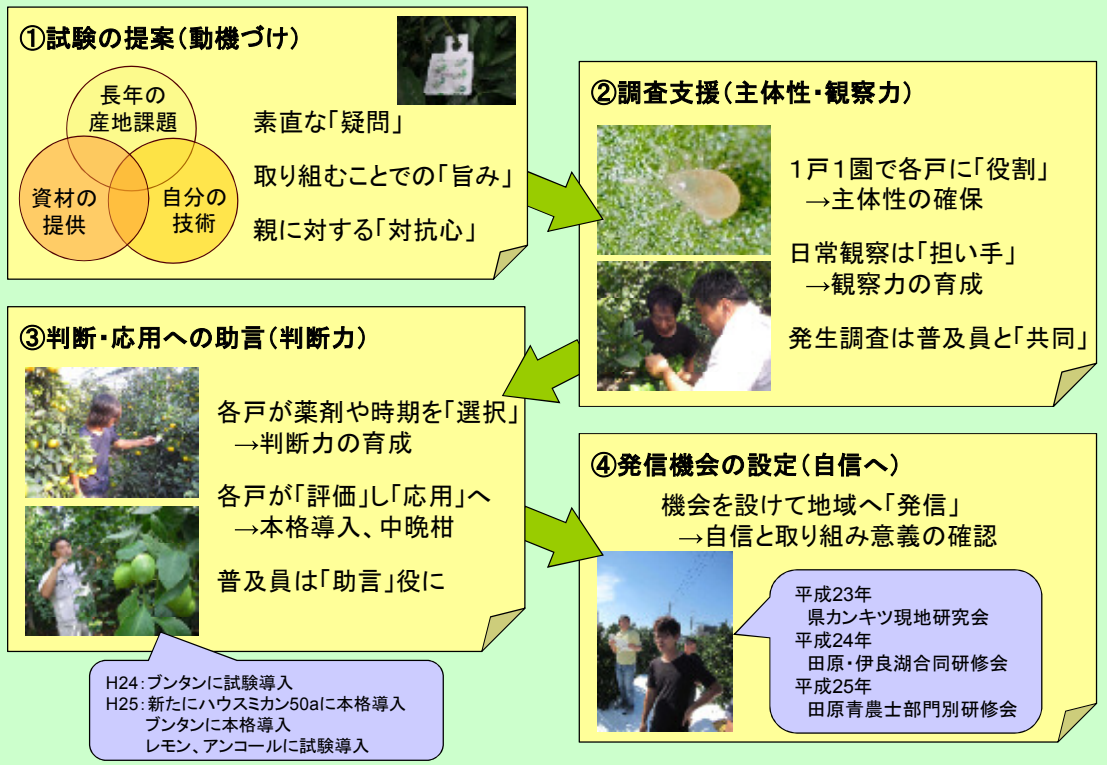
①担い手の観察力、判断力は発展途上  
 ②難防除害虫への薬剤防除の行き詰まり

薬剤・栽培面積  
 ・薬剤効果の低下、薬害  
 ・労力負担大きい(大規模)

## 目標

天敵導入実証を通じた、担い手の「主体性」と「技術力(観察力・判断力)」の向上

## 活動



## 成果

主体性：各戸が試験園としての役割を担い、主体性を持って実証を行えた。  
 技術力：継続した観察から天敵の特性を習得し、自らの判断で中晩柑への応用も行えた。

【愛知県】

# 都市農業における大規模水田作経営の改善支援

愛知県尾張農林水産事務所農業改良普及課

## 背景

尾張東部地域の水田農業の現状(H14⇨H25)

担い手の戸数

22%減

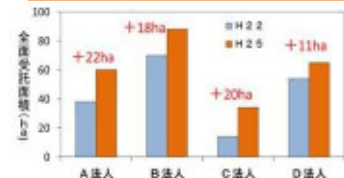
利用権+全面受託面積

90%増

急激に農地が担い手に集まっている

地域の主要な担い手として  
尾張東部には4つの農協出資法人が設立！

各法人の規模拡大状況



急激な規模拡大による問題が発生し始めているが、改善策は未検討...

数年後の経営規模を予測し、計画的に準備しておく必要がある！

## 目標

数年後を見据えた  
**中期経営計画**の策定！

具体的な行動を示した  
**単年度計画**の策定！

規模拡大に対応できる  
体制を整える！

## 活動

H25

実態把握・経営規模予測

役員・社員・従業員

- ・雇用、機械装備、作業体系などの現状を聴き取る！
- ・受託面積の増加率から3年後の経営規模を予測！

問題点と改善策を具体化

役員・社員・従業員

- ・問題点を社内会議で整理
- ・雇用、機械装備、作業体系などの改善策を具体化

計画の作成

役員・社員・JA

改善策をもとに検討し計画を作成し、  
**中期経営計画を4法人全てで策定！**

単年度計画の作成

役員・社員・従業員

作成した中期経営計画をもとにより具体的な  
**単年度計画を作成！**

計画の策定会議



策定した中期経営計画書



## 改善策の例

H26

問題点

不十分な水管理  
で収量が減少！



水管理不足で雑草  
が繁茂した水田

改善策

地元の小規模農家  
へ水管理を委託！

役員とJAで協議

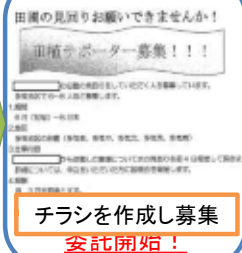
モデル地区での  
実施が決定！

仕組みづくり

- ・雇用人数
- ・報酬の額
- ・作業の実施確認
- ・募集方法 etc..

普及指導員が  
一緒に検討！

募集&委託開始



## 成果

法人が自分たちで**目標を決め、  
中期経営計画及び単年度計画**を策定！

社内での  
経営改善への  
意識が向上

機械導入など  
でJAへの交渉  
がし易くなった

改善策が**確実に**  
実施された

## 今後の取組

計画に沿った経営や技術  
改善の継続的な指導

新たな中期経営  
計画の作成支援

新たな課題の改善策  
検討と実施支援

【愛知県】

# 4 Hクラブの活動意欲の向上

～他地域4 Hクラブとの交流による4 Hクラブの変化～

海部農林水産事務所農業改良普及課



### 海部4 Hクラブ連絡協議会について

海部4 Hクラブ連絡協議会 (15名)

愛西市  
4 Hクラブ  
(8名)

弥富市  
4 Hクラブ  
(7名)

- ・30歳までの青年農業者（親元就農者）が所属
- ・役員4名で構成
- ・恒例行事（直売への出店、プロジェクト発表など）

### 背景

クラブ員の活動意欲の低下

【実際の声(H24初期)】

- ・「活動する意味がわからない」
- ・「行事を削減してほしい」

### 目標

クラブ員の活動意欲の向上

- ①意識の変化 = やる気UP
- ②活動内容の変化 = 新たな行事の開始

### 成果

#### ①クラブ員の意識の変化

H24に比べ、多くのクラブ員からプラスの意見が聞かれ、意欲の向上がみられました。

【実際の声(H26)】

- ・「モチベーションが上がった」
- ・「新たな行事に取り組みたい」
- ・「4 Hクラブは仲間づくりが重要」

やる気UP

**要因**

①多くのクラブ員が活発な他地域4 Hクラブ員の状況を聞いたことで、影響を受けた。

②クラブ員の自主性を尊重しながら、活動支援を行ったため。


#### ②活動内容の変化

H24からH26にかけて新たに3つの行事が開催され、継続されています。


新たな行事

	H23	H24	H25	H26
恒例	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プロジェクト発表会</li> <li>・直売への出店</li> <li>・機関誌ゼロメートルの発行</li> </ul>			
新		<ul style="list-style-type: none"> <li>・他地域4 Hクラブとの交流 (県内: 3組織、県外: 2組織)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元中学生への農業授業</li> <li>・facebook</li> </ul>

他地域4 Hとの交流




地元中学生への農業授業




### 手法

#### ①クラブ員へ「伝える」

クラブ活動の意義やメリット、行事提案を説明することで、クラブ員の意識啓発に取り組みました。



役員会



定例会

【クラブ活動を行う意義やメリット】

- ・仲間づくりにつながる
- ・自分の発想を活かせる など

【行事提案】


- ・普及指導員のアイデア
- ・他地域4 Hクラブの事例紹介 など

少しの理解

#### ②クラブ員へ「見せる」

クラブ活動の意義を直に感じてもらうと考え、他地域4 Hクラブとの交流会を開催しました。

#### 栃木県南那須地区4 Hクラブ



- ・「活動が停滞していた時期がある」
- ・「自分たちで行事を企画、運営できるので自信につながる」

楽しそう

面白そう